

領域横断科目

専門分野

授業科目	シミュレーション実践	氏名	講師	桑原麻衣	開講年次	単位・時間	
			所属	専任教員			
			実務経験	臨床看護師			
科目のねらい	臨床現場を再現した状況の中で対象の症状の変化に合わせたヘルスアセスメントを行い、シチュエーション・ベースド・トレーニングを通して臨床判断能力を身につけるための基礎的な看護実践能力を養う。						
到達目標							
知識・技術	1. 対象の症状に合わせた安全・安楽な看護実践ができる。						
思考・判断・表現	1. 症状アセスメントの結果から、必要な看護を考えることができる。 2. 「気づく」「解釈する」「反応する」「省察する」を繰り返し、新たな自己の学習課題を確認することができる。						
主体的学習態度	1. 能動的な学習を行うことにより学習者が答えを見つけることができる。 2. シミュレーションでの「思考・感情・行動・態度」などから自己を振り返ることができる。 3. 対象の状況を予測、推論するために必要な学習を行うことができる。						
科目評価	定期試験(実技)100%						
テキスト	ナーシンググラフィカ すべて						
参考文献							
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	シミュレーション教育について	○			桑原麻衣	からだの構造 からだの機能 全ての病を看る 病理学総論 臨床薬理学 看護過程 療養生活援助技術 診療補助援助技術 フィジカルアセスメント 各専門看護学	小児期から老年期の対象のさまざまな症状から随伴症状を問診し、フィジカルアセスメントを実践しながら、看護を実践していく。  症状のメカニズム、症状看護を事前学習し臨むこと。  各年代の症状を事例を用い臨床判断を実践して、リフレクションをしていく。
2	発熱時の対応		○				
3	呼吸困難		○				
4			○				
5	腹痛		○				
6			○				
7	嘔吐下痢		○				
8			○				
9	頭痛		○				
10			○				
11	脱水		○				
12			○				
13	尿失禁		○				
14			○				
15	不眠、食欲不振		○				
備考	臨床(病院)での看護師の実務経験をふまえ、臨床に則した授業・演習を行います。						